

会 告

2021 年度総会・研究発表会等について

1. 2021 年度総会は 2020 年度総会と同様、郵送で資料を送付して実施します。
2. 2021 年度研究発表会はオンライン開催とします。
3. 2021 年度研究発表会開催期日：2021 年 11 月 10 日(水)
4. 締切りスケジュール

講演申込み	2021 年 7 月 30 日 (金)
講演要旨原稿送付 (必着)	2021 年 8 月 16 日 (月)
参加登録	2021 年 9 月 15 日 (水)
参加費振り込み	2021 年 10 月 15 日 (金)
5. 講演申込み方法
 - (1) [講演申込 e メール書式] に従って必要事項を記入し、講演ごとに e メールで申込んでください。宛先は shizuoka2021@chagakkai.ec-net.jp です。この eメールの情報により講演プログラムを印刷します。タイトルや発表者氏名、発表者 eメール、所属に間違いがないことを確認してください。
 - (2) 発表者は原則として会員に限ります。ただし、連名の場合はそのいずれかが会員であれば了承します。なお、講演申し込みは会員が行うこととします。
 - (3) 講演は運営の都合上、会員 1 名につき 1 講演に制限させていただきます。
6. 講演要旨原稿
別記、要旨作成要領に従って作成した講演要旨 2 部を、日本茶業学会事務局宛に郵送してください (締切り日必着)。
7. 参加登録および参加費振り込み方法
 - (1) [参加登録 e メール書式] に従って必要事項を記入し、参加者ごとに e メールで申込んでください。宛先は shizuoka2021@chagakkai.ec-net.jp です。
 - (2) 締め切り後の参加登録は受け付けません。
 - (3) 発表会参加費は 10 月 15 日までに送金してください。
 - (4) 研究発表会に参加しないが講演要旨集を希望される方には、会員 1,500 円、非会員 2,500 円 (いずれも送料込み) でおわけします。9 月 15 日までに日本茶業学会事務局までご連絡ください。
 - (5) 参加費 (講演要旨代を含む)
会員：3000 円、非会員：4500 円
 - (6) 振込方法
銀行名 ゆうちょ銀行
振替口座 00880-2-126667
加入者名 日本茶業学会研究発表会
なお、会員には振込取扱票を 9 月下旬 (予定) にお送りします。

8. 講演について（詳細につきましては、後日ホームページで案内します。）

研究発表会はマイクロソフト Teams でのオンライン開催を予定しています。会場は対面による開催と同様に複数の会場を予定しております。また、発表形式も対面による開催と同様にセッションごとに座長を設ける予定です。会場毎の URL 等はプログラム決定後、案内します。

- (1) 発表時間は質疑を含め 15 分とします。
- (2) 接続、スライド操作は各自で操作してください。
- (3) 通信料は参加者の負担になります。

9. 日本茶業学会事務局の住所、連絡先および URL

〒428-0039 静岡県島田市金谷猪土居 2769 農研機構金谷茶業研究拠点内

日本茶業学会事務局

TEL・FAX：0547-45-0024

e-mail：jimukyoku@chagakkai.ec-net.jp

URL： <http://chagakkai.ec-net.jp>

追加案内やプログラム等は、上記学会ウェブサイトでお知らせする予定です。

講演申込 e メール書式

メールの件名：(Subject:)に「講演申込み」と記入し、下の例に従って、タイトル、氏名、所属名、分類、メールアドレスの順に e メール本文中に記入する。添付メールは受け付けません。なお、講演申込みによりプログラムを作成しますので、講演要旨と同じタイトル、氏名、所属名としてください。申込みアドレス shizuoka2021@chagakkai.ec-net.jp

タイトル：日本茶園の持続的発展に関する一考察
氏名：○茶業太郎・製茶花子 1) ・緑茶次郎 2)
所属名：農研機構果樹茶業研究部門, 1) 金谷大学, 2) ○○茶園
分類：経営
メールアドレス：xxxx@xxx.xx.xx

- (1) タイトルや氏名などの後には、全角の「:」を挿入してください。
- (2) 講演者の氏名の前に○を付けてください。
- (3) 共同発表者氏名の区切りには全角の「・」を使用してください。
- (4) 所属名の区切りには全角の「,」を使用してください。
- (5) 分類は、「育種」「栽培」「土肥」「病虫害」「製茶」「成分」「経営」より選択してください。
- (6) 講演者のメールアドレスを記載してください。

参加登録 e メール書式

メールの件名：(Subject:)に「参加申込み」と記入し、下の例に従って、氏名、都道府県名、メールアドレス、所属名、会員・非会員の順にメール本文中に記入する。

申込みアドレス shizuoka2021@chagakkai.ec-net.jp

氏名：茶業太郎
都道府県名：
メールアドレス：xxxx@xxx.xx.xx
所属名：農研機構果樹茶業研究部門
会員・非会員：会員

- (1) 氏名や都道府県名などの後には、全角の「:」を挿入してください。
- (2) 会員・非会員は「会員」「非会員」のいずれかを記入してください。

[別記]

日本茶業学会研究発表会講演要旨作成要領

茶業研究報告編集委員会

日本茶業学会研究発表会講演要旨の様式は下記のとおりです。これに従って資料の作成をお願いします。

1. 1 課題について A4 サイズ要旨 1 枚（横書き）にまとめる。上部に本文，下部に図表をまとめて記載することを原則とする。そのまま印刷されることを考慮して文字や図表は鮮明に表示すること。
2. 以下の書式で作成する。
上下マージン各 3.0 cm，左右マージン各 2.0 cm をとり，枠内に 46 行，46 文字（全角）とする。図表もこの枠からはみ出さないよう注意する。
3. 書き出しは先頭の 7 文字をあけ（講演番号を後で挿入するため），続いて「表題」を記入する。次いで行をかえて，「著者名」（連名の場合，間に・を入れる）を記入，さらに行をかえ「所属」をカッコ書きとする。著者名と所属は行の中央にくるように配慮する。さらに行をかえて本文を書き，所属と本文の間は 1 行あけとする。著者が連名の場合は，発表者の氏名の前に○を付ける。

表題，著者，所属，書き始めの例

（はじめの 7 文字あける。文字は明朝体 10 ポイントを推奨。）

□□□□□□□日本茶園の持続的発展に関する一考察

○茶園太郎・製茶花子 1)・緑茶次郎 2)

（農研機構果樹茶業研究部門， 1）金谷大学， 2）○○県茶業研究センター）

（名前と所属は中央に。所属と本文の間は 1 行あけ。）

最近 10 年の間に茶園土壌の強酸性化が急速に進んでいたことが 1996 年の実態調査から明らかになった。農家の施肥量の記録から，これらの現象が多量の窒素肥料の投入に起因することは明らかで，・・・・。

注意事項

1. 講演要旨は茶業研究報告の別冊として製本し，研究発表会の約 1 週間前に参加者に配付します。発表会に参加しない会員および希望者には有料で配布します。
2. 講演要旨はそのまま A4 サイズ 1 ページとして印刷されるので，原稿はできるだけ見やすく仕上げてください。